



西寒野大祇神社の雪景色 (西寒野区・井上英利さん提供)

## 町民文芸

【短歌】 米納 三雄 選

目覚めればただ一面の銀世界感慨深くわが町を見る  
窓際に茎を伸ばせるシクラメンの咲き古りし花蝶のごと見ゆ  
美しき尾をちょこちょこ振りて仲良しの二羽の鶴鴒何を啄む  
一面に積もりし雪は朝の日に眩しく光るダイヤのように  
大晦日の十六夜の月冴え渡り年の収めと言うごとく照る  
南天の朱実に積もる初雪を揺らして落とす老いの戯れ  
初春の光やさしく差す道の落ち葉踏みしめ散歩楽しむ  
わが町の団地五階に灯り無し住み難いのか空き家となりて  
白梅の蕾ふっくら膨らみて空は青空差す陽もやさし  
晴れ渡る浅黄の空ゆ射す光に庭面の雪の斑に解くる  
一夜にて雪の積もりし路地来れば達磨がひとつ正座して居り  
里に住む同級生の遊きてより独りとなりて残る淋しさ  
久々に大雪降れる驚きと嬉しさに少し丸めて見たり  
成人の晴れ着の孫と並び立つ今日の幸せ溢るるばかり  
拾われし黒き子猫は一年を過ぎて家族の顔となりたり

緒方 明美  
赤星 延子  
田添 徳子  
塚原 暁益  
本田富美子  
松本ぬい子  
森田 房恵  
内田乃武子  
井上ユリ子  
上村 かず  
吉永由紀子  
本田 隆章  
上村やす美  
内山タミエ  
渡辺 幸士

皆さんの作品をお待ちしております。  
(町公民館事務局 ☎096-234-2447)

### 「うっとり」

懐メロにうっとりして日向ぼこ 緒方 瑞枝  
音痴でもうっとり聞くと曲はある 林 雅之  
薄化粧うっとりとする姥桜 内村 邦夫  
ときめきも無くて血圧正常値 北 仁子  
相撲好きテレビ機敷で血が騒ぐ 坂口 政子  
たまの旅心騒いで血は滾る 道上キヌ子

### 「血」

### 「川柳」

梅散って桜はまだか子は無事か 布田 愛子  
梅の花そっと咲いたか崖の上 福田 清子  
春風と梅の香希望の部屋に満ち 丸岡はる子  
「お久しぶり」話が弾む町のバス 成松 松枝  
九十九折り町営バスが風を切る 緒方 正堂  
町営バス病院前で「空」になる 渡辺 幸士

### 「梅」

### 「バス」

嫁が居て三人すする晦日蕎麦 本田サツ子

もぐら打ち待つ灯をともし扉を開く 田端 慶子

旅の宿初漁の舟を窓に見て 高田れい子

冬の日の日射しの薄し庭の冷え 堀田 孝恵

### 「俳句」

それぞれの容りに雪被て庭木美し 楠本 美鶴

その昔圍炉裏なつかし矢部の里 古田 幸子

新春の光りを放ち今日出ず 本田 信子